



学校便り No. 16

のびのび七浦っ子

令和7年12月24日
鹿島市立七浦小学校
文責 校長 片渕千佳

学校教育目標 一人一人の個性を磨き、しなやかにたくましく生きる子供の育成

楽しい冬休みになりますように

後期前半がひと区切りし、明日から冬休みとなります。大きな事故等もなく、この節目を迎えられますことに感謝いたします。

冬休みは、家庭での時間を大切にし、心と体を整えるよい機会です。新年、子供たちが元気に登校してくることを楽しみにしております。

保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよいお年をお迎えください

全校朝会で話したこと ～冬休みの意味について～

全校朝会では、冬休みを前に「冬休みの意味」について話をしました。

◇冬休みがある理由

冬休みは、次のような意味をもつ大切な期間です。

○一年の区切りとして、心と体を整える

この一年を振り返り、「よく頑張った自分」を認め、新しい年に向けて気持ちを新たにします。

○日本の伝統行事を大切にする

年末年始は、家庭で日本の文化に触れることができる貴重な時間です。

◇お正月に込められた願い

お正月は、昔から一年で最も大切な行事とされてきました。年神様を迎え、

- ・家族みんなが健康で過ごせること
- ・食べ物に困らず、豊かな一年になること

を願う行事でした。

◇正月準備にも意味があります

門松やしめ飾り、鏡餅などの正月準備には、それぞれ神様を迎えるための大切な意味があります。(諸説あると思いますが・・・)

- ・門松 → 神様が迷わず家に来られるように、目印にする
- ・しめ縄飾り → ここはきれいにしてありますよ、という歓迎のサイン
- ・鏡餅 → 来てくださった神様がゆっくり休むための居場所

お正月はただの休みではなく、新しい一年を気持ちよくスタートするための特別な期間です。冬休みを「新しい自分に出会うための準備期間」として有意義に過ごし、始業式には元気な笑顔で登校してくれることを願っています。

3年 金銭教育講座(12/15)

金融広報アドバイザーの藤井先生を講師にお招きし、お金の大切さや使い方について学ぶ金銭教育講座が行われました。演習では、「500円の予算でハンバーガーを作るとしたら、どんな具材を入れるか」というミッションに挑戦しました。まず、誰のためにどんなハンバーガーを作るのかを決め、具材を選んでいきました。予算に収まるように、そして作りたいハンバーガーが作れるように、試行錯誤している様子が見られました。予算内でやりくりすることやお金のよりよい使い道について気付き、考えるいい学びの機会になりました。お年玉の使い道についてもしっかり考えることができればいいですね。



ふれあい道德・マラソン大会(12/19)

12月19日、「ふれあい道德」と「校内マラソン大会」を実施しました。多くの保護者の皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。

「ふれあい道德」は、学校で行っている道德の授業や取組を公開し、家庭・地域とのつながりを深めるとともに、道德教育の一層の充実を図ることを目的として行っている取組です。今回は、全学級の道德の授業を参観していただきました。

また、3時間目には校内マラソン大会を実施しました。子どもたちは、これまでのマラソンタイムや体育の授業で積み重ねてきた成果を発揮し、最後まで粘り強く走る姿を見せてくれました。子どもたちに温かい声援を送っていただき、ありがとうございました。



分校1・2年



ぐんぐん1



1年1組



2年1組



3年1組



4年1組



5年1組



6年1組

校内マラソン大会



1～3年生



4～6年生